うらやす災害ボランティアセンター情報誌

No.7

さいぼら通信

平成 29 年 3 月 15 日発行

浦安市社会福祉協議会
浦安市災害ボランティアセンター
〒279-0042 浦安市東野 1-7-1
☎047-355-5520 fax 050-3153-2421
E-mail info@urayasusvc.jp
ホームページ http://urayasusvc.jp

NEWS & TOPICS

～毎号、災害ボランティアに関するニュースや出来事をお知らせします～

災害ボランティアセンター運営訓練の実施

2 月 26 日（日）、災害ボランティアセンター運営訓練をセンター設置予定地の交通公園若潮公園で行いました。

今回は、昨年 11 月に災害時の協定を締結した浦安青年会議所のみなさんと初めて運営にあたり、浦安市災害ボランティアネットワークのコーディネーター会員とともに災害ボランティアセンターの運営にあたりました。

また、ボランティア役として社会福祉協議会支部推進委員、民生委員児童委員の各団体、当センター災害ボランティア登録者、有志協力者から総勢 100 名を超える参加者での訓練となりました。

今回の訓練は昨年度同様に、ところどころに対応困難事例を入れ、想定していない事態でも対応できるように訓練を行うとともに、先日開催した、足湯ボランティアによる足湯体験ブース、水害支援スタッフ研修で学んだ土のう作成体験を行いました。さらに、同日開催となった旧入船北小学校での避難所運営訓練へ救援物資運搬の協力を行いました。

ご協力いただいたみなさま、本当にありがとうございました。

今回の訓練で出た反省点や問題点をひとつづつクリアして、充実した運営を行っていきます。

災害時における協力に関する協定及び覚書の締結

災害時における協力に関する協定として、「浦安市」と「公益社団法人浦安青年会議所」と本会の三者間で締結式を１１月８日（火）に行いました。

本協定では、災害時に必要となる物資の調達・仕分け、輸送に関わる協力など、物的・人的支援の協力を行うこととしており、三者間での連携をさらに密にしていくこととしています。

また、11 月 16 日（水）には、浦安青年会議所と本協定に伴う二者間での覚書を交わし、災害ボランティアセンターの運営体制を強化しつつ、両団体間で円滑なコミュニケーションを図り、平時からの関係強化を目的としています。

災害時だけでなく、平時からも強力なパートナーシップを構築し、平時からのつながりを密にしながら、三者での効果的な活動ができるよう連携していきます。

災害ボランティア（一般・専門職）登録随時受付中！

当センターホームページにて災害ボランティアの登録を随時受付していますので、ぜひご登録をお願いします！

足湯ボランティア講習会（1 月 17 日）

被災者に寄り添い、足湯を通して支援の方法を学ぶ講座として、「足湯ボランティア講習会」を 1 月 17 日（火）に開催しました。

当日は 13 名が参加され、講師としてお招きした東京足湯プロジェクト代表金子和巨氏より、足湯ボランティアの実際、実際のつぶやきを見て考えることなどの講義を行い、最後に実技として足湯実践体験を行いました。体験では、足湯につかりながら、手などをマッサージしてリラックスしていただきながら、参加された皆様同士でお話しをされていました。

避難された方への憩いの時間を提供し、そこからこぼれたつぶやきから支援の方法を考えることができる足湯、過去の災害では多くの足湯ボランティアの方が活躍されています。被災者に寄り添う活動が行えるよう、さまざまなボランティア活動をピックアップしながら今後も講習を実施していきます。

水害支援ボランティア講習（1 月 29 日）

台風など水害時のボランティアのスキルアップ及びボランティアコーディネート力向上のため、水害支援ボランティア講座（同日開催：水害支援運営スタッフ研修）を 1 月 29 日（日）に開催しました。

本講座では、技術系プロボノの風組関東支部代表小林直樹氏をはじめ、全国各地で活躍する災害系ＮＰＯのみなさんにお越しいただき、水害時における安全衛生やＫＹ（危険予知）などの講義、模擬床下を使っての床の構造の説明や床はがし（洋室と和室）のデモンストレーション、土のうづくりや高圧洗浄機の使用方法（電気・ガソリン）、発電機の使用方法（電気・ガソリン）などの実技を行いました。

水害は見た目以上に被害がある災害で、時間との勝負でもあることから、効果的な支援を行えるよう、ボランティアコーディネート力を高めていきます。

災害ボランティア活動セミナー（2 月 12 日）

「伝わらない」「わかりにくい」「とっつきづらい」という防災の課題に対する取り組みの一つとして、講演とトークセッションで参加型セミナー「世代をこえて、これからの防災・ボランティアの話をしよう～災害ボランティア活動セミナー～」を、2 月 12 日（日）に開催しました。

本講座では、（一社）防災ガールの中西須瑞化さんをお招きし、「ボランティアとは？」「防災とは？」「生き抜く力とは？」を参加者の皆さんと考えながら話され、「言語化」することの難しさや大切さを学びました。

災害ボランティアの入り口をできるだけ低くして、誰もが行える活動になるような工夫を引き続き行っていきます。

災害ボランティアミニ知識

災害ボランティア活動を被災地で行う際、必要となるのが「ボランティア活動保険」の加入です。

ボランティア活動保険は、災害の種類によって加入するプランが異なります。地震や噴火、津波では「天災タイプ」、台風など風水害では「基本タイプ」が推奨され、それぞれ保険金額が異なります。また、大規模災害の場合は、特例措置としてその日に加入することができます。安心してボランティア活動を行うためにも、ボランティア活動保険に加入してから被災地へ赴きましょう。

詳しい保険の内容は、福祉保険サービスのホームページをご覧ください。⇒ http://www.fukushihoken.co.jp/

カラー版は浦安市災害ボランティアセンターホームページで閲覧できます。